

2015年度 特定非営利活動法人さがみはら市民会議 事業報告書

第1 総括

2015年度は、サポートセンターの運営再受託5期目の2年目であった。センターの運営の実務的なことについては、引き続き、事務局長を中心にスタッフの創意工夫が発揮されて、問題もなく運営ができたと自負している。人件費の増額もあったが、仕事量も増えていることもあり、一層効率的な運営を図る必要がある。

また、市民会議の自主事業が低調であったので、今後、独自の事業を模索実施することが必要と思われる。

第2 事業報告

特定非営利活動に係る事業

1 NPOへのマネージメント研修・講習活動

本年度は該当事業なし

2 各分野のNPO活動の連携をめざした交流活動

1) 定例会の開催

本年は実施しなかった。

2) 相模原・町田大学地域コンソーシアム

組織が法人化され、当法人も法人会員として活動に参加した。

3 NPOに関する分野を横断した政策提言活動

1) 地域ポータルサイトの構築

2010年度に立ち上げたプロジェクトの第6年度目を遂行した。民間3団体と相模原市との協働事業として「相模原市コミュニティサイト運営プロジェクト」を実施してきた。

主な事業成果は下記の通りであった。

① ポータルサイトのコンテンツの充実

初年度に出来上がった構成の詳細にわたって、内容の充実を図った。現在のサイトには以下の内容が含まれている。

- ・団体ホームページ（81件。当年度は5団体増加、1団体閉鎖となった。）
- ・コミュニティサイト（各種自由なコミュニティが構築できるようになっており、現在36件のコミュニティが作られているが、活発な状況ではない。
- ・日記コーナー
- ・みんなの掲示板
- ・相模原市からのお知らせ（転載）
- ・関連リンク集
- ・市関連のブログの掲載……中央区フォトニュース、中央区交通安全・防犯実施レポート（中央区分は新規対応）、中学校給食、博物館職員ブログ
- ・自治会がいらんぱんの掲載……地域情報誌のネット版のバナーリンクをポータルサイトに設置している。
- ・市民カメラマン、いきいきシニア応援サイト、家庭ゴミ分別サイト、さがみはらシティセールス、いい～さがみはらなどのバナーを設置し、情報収集の利便性を図っている。
- ・市内のマスコットキャラクターの大辞典を編纂し、アップロード直前まで到達した。
- ・市内へのライブカメラ設置にチャレンジし、技術的な課題はほぼ解決したため、今後は具体的な設置場所の調整が必要な段階になった。（wifi環境と電源確保が両立できることが条件となる。）

② 投稿編集会議



- ・ポータルサイトを支えてくれるサポーターが集まり、投稿の企画を行う会議を4回開催した。

③ 市民への広報活動、利用促進活動

- ・団体ホームページコーナーの利用促進と内容改善のために、構築と更新についての説明会を7回開催した。延べ参加者数は44名となった。

10月3日、8日、2月15日、16日 HP更新講座……24名

9月29日、3月3日、7日、HP新規制作講座……20名参加

④ システムの改善

- ・ホームページ構築に利用しているWordpressを新しいバージョンに変更した。この際、新ソフトに対応可能なサーバーも新規のものに更新した。これで、今後新規に制作されるホームページはスマートフォンでの閲覧においても見やすいものになった。今後は、このサイトに設置したブログも同様に改善される。子育て交流サイトについてもこの新しいソフトで構築を進めている。

2) 企業・NPO・大学 パートナシップミーティングin県央 の開催
サポートセンター事業報告書記載のとおり

4 市民へのNPOに関する広報、情報収集と発信活動

1) 会報の発行

本年度は会報を発行しなかった。

2) 市民若葉まつりへの参加

本年は、2日間参加した。

3) ホームページによる広報活動

本年は、更新はしていない。

4) さがみはら市民活動フェスタの参加

本年は団体としては参加しなかった。

5. さがみはら市民活動サポートセンターの管理運営事業

別紙「さがみはら市民活動サポートセンターの管理運営事業」事業報告の通り

6 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 組織拡大活動

本年度の新入会員は、いなかった。

以 上

2015 (H27) 年度 さがみはら市民活動サポートセンター事業報告

2016 年 3 月 31 日

1. 事業報告

1) 会議室、作業スペースなどの提供に関すること

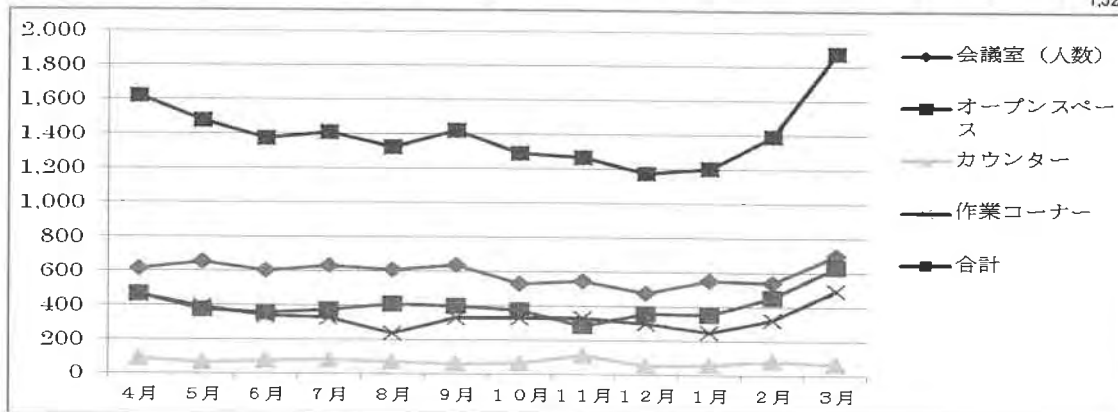
考察：前年に比べ利用者数が減少気味だが会議室の利用は順調に伸びている。曜日別では休館日の影響もあり月曜日の利用率が低迷している。作業コーナーは紙折機や丁合機の伸びが順調で、印刷機は曜日によっては待っていただくことも多い。

1. 利用者数

平成27年度	H27										H28			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
会議室(人数)	612	651	603	632	609	638	526	545	475	548	538	697	7,074	
オープンスペース	465	371	356	370	409	398	373	283	354	349	450	628	4,806	
カウンター	87	63	76	78	68	58	65	108	49	60	82	62	856	
作業コーナー	457	391	338	327	234	328	327	327	297	248	323	491	4,088	
合計	1,621	1,476	1,373	1,407	1,320	1,422	1,291	1,263	1,175	1,205	1,393	1,878	16,824	

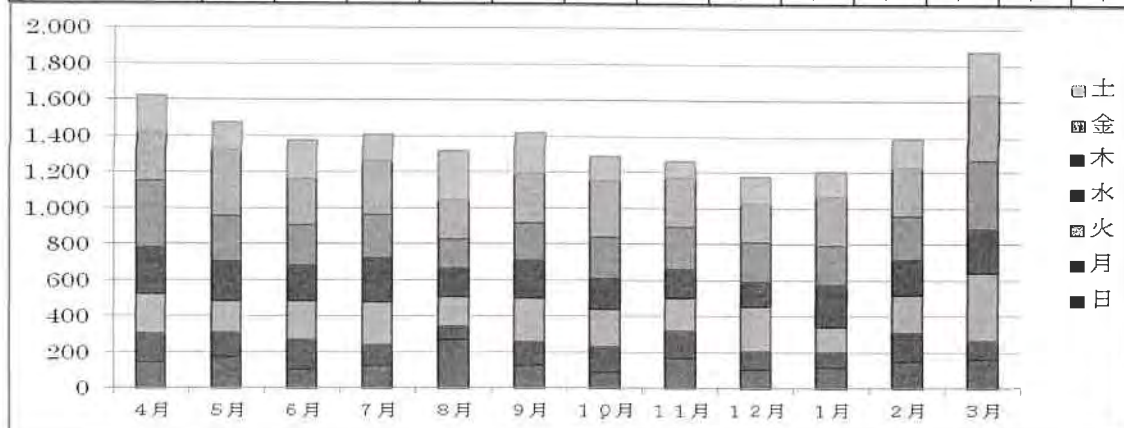
月平均

1,529



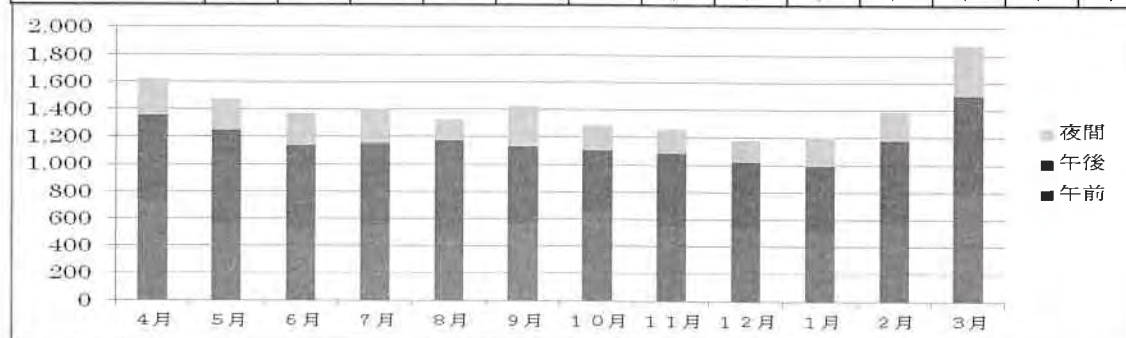
2. 曜日別利用状況

平成27年度	H27										H28			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
日	145	173	108	126	268	130	89	168	108	120	152	160	1,747	
月	161	135	160	113	73	126	144	155	98	83	155	105	1,508	
火	218	174	218	241	166	247	203	179	250	140	209	379	2,624	
水	257	222	195	241	157	206	170	158	133	232	198	241	2,410	
木	376	252	227	243	165	210	235	235	220	217	241	382	3,003	
金	264	369	257	296	219	274	313	276	214	274	273	370	3,399	
土	200	151	208	147	272	229	137	92	152	139	165	241	2,133	
合計	1,621	1,476	1,373	1,407	1,320	1,422	1,291	1,263	1,175	1,205	1,393	1,878	16,824	



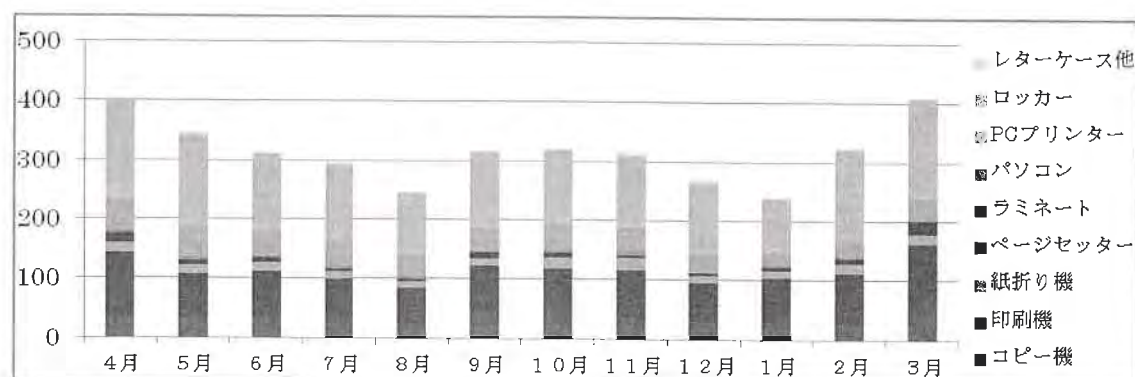
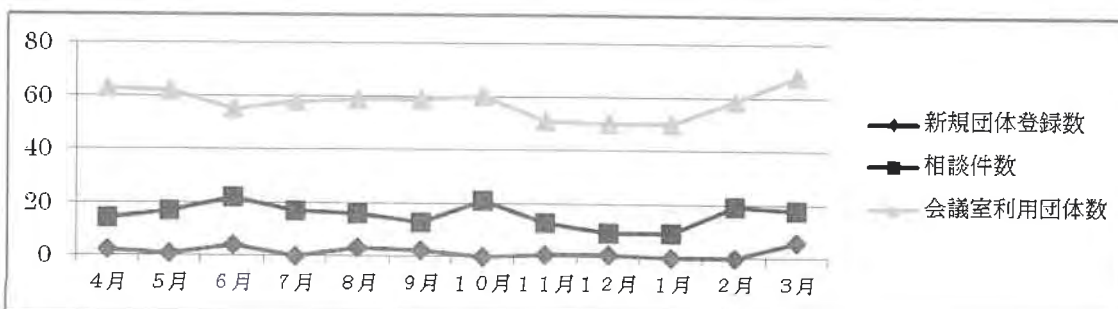
3. 時間帯別利用状況

平成27年度	H27									H28			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
午前	729	556	524	550	514	568	644	549	532	508	568	794	7,036
午後	626	690	612	598	658	562	456	532	489	485	611	711	7,030
夜間	266	230	237	259	148	292	191	182	154	212	214	373	2,758
合計	1,621	1,476	1,373	1,407	1,320	1,422	1,291	1,263	1,175	1,205	1,393	1,878	16,824



4. 各種利用件数

平成27年度		H27										H28			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
新規団体登録数		2	1	4	0	3	2	0	1	1	0	0	6	20	
相談件数		14	17	22	17	16	13	21	13	9	9	19	18	188	
会議室利用団体数		63	62	55	58	59	59	60	51	50	50	59	68	694	
設置機器	コピー機	36	34	37	38	27	45	45	36	32	31	28	46	435	
	印刷機	108	75	76	61	58	77	74	80	64	73	85	115	946	
	紙折り機	15	13	13	13	10	12	18	20	12	13	15	18	172	
	ページセッター	18	9	9	5	5	11	8	6	4	6	8	22	111	
	ラミネート	3	3	3	4	4	3	4	5	1	1	3	2	36	
	パソコン	55	52	43	40	39	38	44	39	30	24	30	36	470	
	PCプリンター	20	16	9	6	7	6	13	11	7	7	8	11	121	
	ロッカー	146	140	120	125	95	124	114	111	113	84	144	158	1,474	
	レターケース他	3	5	2	4	2	2	1	6	8	2	5	2	42	
合計		404	347	312	296	247	318	321	314	271	241	326	410	3,807	



5. 一般相談 項目別件数

相談項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 設立	2	1	1	1		1	4	3				2	15
2 人材	2	1	1	3	1		1	1		1	1		12
3 広報	2		1			1	1		3			3	11
4 交流												2	2
5 企画		1	1					2			1		5
6 経理						1				1		1	3
7 税金													0
8 資金	1		1		1		3			1	2	1	10
9 事務所												1	1
10 活動拠点	1	1	1	1			1	2			1	3	11
11 団体情報	2	5	5	4	4	4	5	3	2	1	3	1	39
12 ボランティア	1	5	6	4	3	4	2	6	3	2	2	3	41
13 たすかるバンク		3		1	3				2	1	7	2	19
14 その他	7	3	8	5	6	3	4			3	6	4	49
合計	18	20	25	19	18	14	21	17	10	10	23	23	218

※相談により複数項目あり

2) 市民活動団体等の紹介や相談等への回答・助言に関すること

1. 団体ガイドブックの作成と配布（隔年発行）

※今年度は隔年発行しているガイドブックを作成した。登録団体のデータを精査し、より正確な情報を提供できるよう努めた。

目 的 : サポートセンター登録団体の活動内容を紙ベースで情報提供

作成時期 : 6月～12月（プロジェクトチーム結成）

掲載団体 : 登録団体数 : 346 団体（7 団体が掲載希望せず）

発行部数 : 400 部発行

配布先 : 登録団体、市内 NPO 法人、たすかるバンク人材登録者（希望者）

公民館等公共施設、相模原・町田市内の大学、県内中間支援施設、窓口配布他

2. 市民活動全般に関する相談業務

相談件数 : 上記「5. 一般相談」グラフ参照

3) 市民活動団体運営基盤強化に関すること

1. NPO の基盤強化を図るため、NPO の設立や運営に関する相談を開催

※よろず相談は NPO の設立に関するものが多く、労務・会計に関するものは数件あった。

件数的には昨年同様コマ数の 1/3 程度であった。

「NPO よろず無料相談会」 完全予約制

相談日 : 原則、月 2 日（第 1 木曜日、第 3 火曜日）但し、8 月と 12 月は 1 日のみで
全 20 日 1 日 3 コマで年間 60 コマ

相談時間 : ①13:00～、②14:00～、③15:00～ 各 40 分程度

相談員 : NPO 法人さがみはら市民会議 会員他

参加費 : 無料

相談件数 : 4 月～3 月 23 件

2. NPO の基盤強化に関する講座の開催（基礎・会計・労務・事業報告書の書き方）

下記、「学習機会の提供」を参照

4) 市民活動に役立つ情報の収集・提供に関すること

考察 : 今年度は市内 32 公民館に専用ラックを常設する事ができた。また、サポセン主催の講座・イベント案内は 1 枚のみカラーポスターとし掲示依頼した。

ナウの発送作業には、西門の不登校・ニート支援のチャオ・コロレさんに協力をお願いした。

1. 広報紙「さばせんナウ」の発行

- ・発行回数：年 6 回 偶数月発行
- ・発行部数：2,000 部 オールカラー
- ・常時配布：約 760 件（複数枚配布）

サポートセンター登録団体	約 360 団体
市内NPO法人	約 120 団体
市内公共施設	約 140 ヶ所
大学（相模原・町田）	約 20 箇所
たすかるバンク人材登録者	約 100 名
市外中間支援施設等	約 20 ヶ所

- ・随時配布：講座・イベント参加者等
- ・主な内容は下記の通り

1 面：「今、NPO がおもしろい」&サポセン事業告知

- ・「今、NPO がおもしろいコーナー」掲載団体

第 55 号 2015 年 4 月 15 日発行：牧郷豆の会

第 56 号 2015 年 6 月 15 日発行：NPO 法人 Creative Movement & Dance ゆうゆう

第 57 号 2015 年 8 月 15 日発行：大船渡支援 相模原市民ボランティアの会

第 58 号 2015 年 10 月 15 日発行：たんぼぼの里

第 59 号 2015 年 12 月 15 日発行：うたうたげ音楽の庭 つくい

第 60 号 2016 年 2 月 15 日発行：NPO 法人 クライム

2 面：「知って得する！情報コーナー」（56 号から新設）&サポセン事業報告

第 56 号 イーパーツとテクスープを活用してパソコン&ソフトを手に入れよう

第 57 号 安心してボランティア活動ができるように

第 58 号 マイナンバー制度と市民団体

第 59 号 協働事業提案制度について

第 60 号 サポセンの広報活用術

3 面 or A4 別紙：「団体イベント情報」掲載

- ・イベント情報掲載件数：61 件（55～60 号）

4 面：助成金、市民協働推進課からのお知らせ、編集後記など

2. ホームページ・メールマガジン・Jcom 等情報発信の充実

- ・ホームページ：団体イベント情報 HP 発信件数：242 件（4～1 月）
情報種別に担当者を配置しタイムリーな更新を実施中
HP トップページ目のサポセンカレンダーの月次更新を開始
- ・メールマガジン情報発信件数：399 件（4～1 月）
- ・Jcom L 字情報発信件数（MAX10 件/月）：120 件（4～3 月）

3. タウンニュース「さがみはらの輪」への団体情報掲載

- ・利用団体数：5 団体（4～3 月）

4. 「さばせんナウ」へのチラシ同封サービス

- ・利用団体数：10 団体（4～3 月）

2～4 の考察：昨年に比べると、情報発信件数が減少。

5) 市民活動の活性化に資する学習機会の提供に関すること

1. 市民活動基盤強化講座

1-1【NPO 基礎講座】 全 3 回開催

考察：3 区での開催は 6 年目になる。NPO 法人取得のメリット・デメリットをより分かりやすく伝えるため、引き続き団体に事例紹介をお願いした。今年度も南区の参加者が多く事例紹介も好評だった。

今年度から東京地方税理士会相模原支部の協力により、NPO 法人会計の『基本の「き」』について説明をいただくことになった。

趣旨：NPO 法人について知りたい、NPO 法人を設立したい、と考えている方に向けて「はじめの一步講座」を開催する。今年も 3 区で計 3 回開催。事例報告は各回 2 法人、計 6 法人を迎え、NPO 立上げのきっかけ、取得後のメリット・デメリットを紹介していただく。今年度は NPO 会計の基本についての講義を追加した。

講師：さがみはら市民活動サポートセンター センター長 水澤 弘子

相模原市市民協働推進課 NPO 担当

東京地方税理士会相模原支部 市川 孝幸 氏

事例報告：各区の NPO 法人 2 団体

参加費：500 円

定員：各 20 名

第 1 回 NPO 初めの一步講座

日時：2015 年 4 月 23 日（木）13：30～16：30

会場：けやき会館 2F 中研修室

事例報告：NPO 法人 建築文化研究会

NPO 法人 畑と田んぼ環境再生会

参加者数：17 名（受講者 11、事例報告 4、税理士 2）

スタッフ等：6 名

第 2 回 NPO 初めの一步講座

日時：2015 年 5 月 14 日（木）13：30～16：30

会場：橋本公民館

事例報告：NPO 法人 ワンダートンネル

NPO 法人 ちゃれんじ倶楽部

参加者数：10 名（受講者 7、事例報告 2、税理士 1）

スタッフ等：4 名

第 3 回 NPO 初めの一步講座

日時：2015 年 5 月 28 日（木）13：30～16：30

会場：ユニコムプラザさがみはら

事例報告：NPO 法人 木パト

NPO 法人 さがみはら市民交番青パト隊

参加者数：19 名（16、事例報告 2、税理士 1）

スタッフ等：4 名

〈報告〉

●延受講者数：46 名

●参加者の感想：

- ・事例報告では NPO 法人の本音を感じることができてよかった。
- ・NPO ってどんなものなんだろう、という軽い気持ちで参加したが、NPO の活動が気合いの必要な熱いものだとはよくわかった。
- ・漠然と自分の中で考えていた活動を具体化するために必要と思い、受講した。自分の甘さを痛感し、新たな目標を設定する気持ちになった。

1-2【NPO の会計講座】 全 4 回開催（進行中）

考察：東京地方税理士会相模原支部の皆様の協力による会計講座は今年で 3 年目になる。個別相談、訪問サポートの特典は目玉だが、なかなか参加者増につながらない。PR に力を入れていくことが課題と思われる？

趣旨：NPO 法人格を取得した団体の会計・税務に関する基盤強化を目的として開催。

最低限、自力で帳簿をつけられるようにする。

活動計算書の構成を理解し、自力で作成できるようになってもらう。

指定 NPO 申請に向けて会計事務のレベルアップを図る。

講師：東京地方税理士会相模原支部の税理士の皆様

参加費：500 円

定員：各 20 名



第1回 会計講座 STEP1「思ったより簡単！NPO会計」、個別相談会
講師：東京地方税理士会相模原支部 高橋 礼篤 氏、荒井 秀樹 氏
日時：2015年7月22日（水） 14：00～16：00
会場：さがみはら市民活動サポートセンター会議室
参加者数：23名（受講者16、協力者7）
スタッフ等：3名
個別相談：6件（5団体・1個人）



第2回 会計講座 STEP2「複式簿記って何？」、個別相談会
日時：2015年11月19日（木） 14：00～16：00
会場：けやき会館3F セミナールーム2
参加者数：19名（受講者13、協力者6）
スタッフ等：2名
個別相談：6件
訪問サポート：1件（仮申込み）



第3回 会計講座 STEP3「知って納得、複式簿記！」、個別相談会
日時：2015年12月8日（火） 14：00～16：00
会場：けやき会館3F セミナールーム2
参加者数：24名（受講者18名、協力者6名）
スタッフ等：4名
個別相談：4件
訪問サポート：2件（仮申込み）



第4回 会計講座 STEP4「ここまでできれば大丈夫！」、個別相談会
日時：2016年3月23日（水） 14：00～16：00
会場：けやき会館3F セミナールーム2
参加者数：25名（受講者21名、協力者4名）
スタッフ等：2名
個別相談：5件



〈報告〉

●延受講者数：68名

●参加者の感想：

- ・とても丁寧な資料と講義だったので理解が進みます。受講の度に新たに分かることがあるので、今後も機会があれば参加させてもらいたいと思います。
- ・収支決算と活動計算書をもう少し知りたかった。今回の講座では最初から参加していなかったもので、次回は最初から受けたい。
- ・決算書の書き方、作成方法を分かりやすく説明いただきよかったです。初めての決算で分からないことが多いのですがこれから頑張って作成します。ありがとうございました。

1-3【労務の基本&事業報告書の書き方講座】 全2回開催

趣旨：NPOで安心して働いてもらうには、どのような環境整備が必要か？雇用者として最低限知っておきたい事は何か？等、労務の基本について学ぶ。
事業報告書は、事業の振返りだけではなく、支援者や寄付を増やすツールにもなる。書き方の基本と読み手に伝わるコツを学ぶ。

参加費：500円

定員：各20名

①知っておきたい！労務の基本

日時：2016年3月2日（水）14：00～16：00

場所：さがみはら市民活動サポートセンター

講師：特定社会保険労務士 原田恵一 氏

参加者数：7名、行政・スタッフ3名

感想：・基本的なことが分かりやすかった。

・判例などを記述した資料が役に立った。

・非常に重要な事が多く内容が濃い。ただ、1回に詰め込み過ぎの感があった。

②伝わる！事業報告書の書き方

日時：2016年3月8日（火）14：00～16：00

場所：さがみはら市民活動サポートセンター
講師：さがみはら市民活動サポートセンター センター長 水澤弘子
相模原市市民協働推進課 職員 2名
参加者数：10名、行政・スタッフ2名

感想：・事業報告書は公に見てもらおうもの、という考え方が希薄だった。
・公開情報という意識は持っていたが、写真を使うなどの考え方は抜けていた。
・複数の事業報告書の具体例を比較した説明が良かった。

報告

・延参加者数：17名

2. 市民活動活性化講座

考察：団体にとってはやはり助成金に対する関心は高く、参加者も定員を上回った。広報講座はメンバー増にもつながるメディア・デザイン・Webを活用した連続講座を開催したが、参加者の年齢層か、Webへの参加者が少なめだった。

2-1【助成金申請のポイント】

趣旨：NPOにとって最大の悩みは「資金」。今回はNPOの活動資金の一つである助成金について学びます。助成金の種類・申請時期などを情報を提供すると共に、申請時の注意点や審査のポイント等についてお話します。また、「かながわボランティア活動推進基金21」、西武信用金庫のNPO応援融資についての紹介も行います。

講師：さがみはら市民活動サポートセンター センター長 水澤 弘子

事例報告：西武信用金庫 橋本支店 支店長 小西 睦人 氏、小渕 康博 氏
かながわ県民活動サポートセンター 嶋田 裕子 氏、高橋 俊一 氏

日時：2015年6月15日（月）14：00～16：00

会場：けやき会館 3F セミナールーム1

参加費：500円

定員：20名

参加者数：26名（受講者22、協力者4）

スタッフ等：2名



〈報告〉

●参加者の感想：

- ・NPOには経済観念のない人が多いので、お金や会計に関連するこのようなセミナーは素晴らしいと思った。
- ・事例を元にした説明が参考になった。助成金の種類から説明があり独学で勉強するよりも詳細で分かりやすかった。

2-2【NPOの広報講座（NPOの魅力を伝える広報術）】 全3回開催

趣旨：NPO団体の課題の一つに広報力が挙げられる。広報は仲間や参加者を増やす重要な手段であり、団体のミッションを明確にし、共感を得るための重要なツールでもある。そこで今回、NPO団体にとって効果的な広報は何か？そのコツを3回に分けて学んでいく。

参加費：500円

定員：各20名

①メディアと上手に付き合おう

日時：2015年6月30日（火） 13：30～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター会議室

講師：メディアの皆様

（相模経済新聞、タウンニュース、FMさがみ）

参加者数：27名（受講者20、協力者7）

スタッフ等：3名



②想いを上手に伝えよう

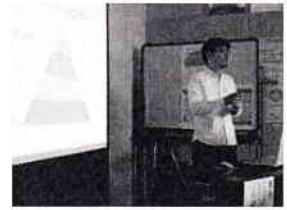
日時：2015年7月10日（金）13：30～16：00

場所：さがみはら市民活動サポートセンター会議室

講師：こざ企画 グラフィックデザイナー 小崎 直利 氏

参加者数：18名（受講者17、協力者1）

スタッフ等：2名



③Webを上手に活用しよう

日時：2015年7月30日（木）13：30～16：00

場所：さがみはら市民活動サポートセンター会議室

講師：（有）コウチャ 藤田 実 氏

参加者数：9名（受講者8、協力者1）

スタッフ等：4名



〈報告〉

●延参加者数：45名

●参加者の感想：

- ・メディア側の気持ち、方法等がわかり、今後利用して、知名度を上げたいと思いました。
- ・デザインを担当していますが、信頼されないHPの特徴にあてはまることが多く、大変勉強になりました。一番伝えたいことをいかに上手に伝えるか。他の方の作られたチラシの添削も色々な意見が出て、おもしろかったです。
- ・講師の方がわかりやすく例えを含めた説明でさくさく聞くことができた。将来自分でHPを作ろうという気持ちになりました。

6) 市民活動団体の交流機会の提供に関すること

1. ミニミニ利用懇の開催 「さが丸カフェ」

考察：実際の参加人数は少ないが、カフェがきっかけで数名の方が団体活動に参加されたと報告があった。また、継続して参加される方も増えてきた。

第28回のカフェでは、神奈川新聞から取材を受けた。今後は参加者増の工夫が必要！

団体の課題の一つである後継者不足やメンバーの高齢化等を解消すべく、新たな人材発掘を目指して団塊世代のリタイア組をターゲットにさが丸カフェを開催。

第24回 さが丸カフェ

テーマ：シニア世代の自分さがし！ ～セカンドライフの生きがいを見つけよう～

《環境編》

日時：2015年5月27日（水）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター オープンスペース

参加費：200円

参加者人数：4名

スタッフ：2名、協力者

協力：F.C ボランティア

NPO法人 さがみはら こもれび

まち・みどり公社

●参加者の感想

- ・役に立つ話が聞けました
- ・花の木ボランティアに参加してみたいです。
- ・いろいろな活動に参加してみたい。
- ・良さそうな活動ですが、時間的に難しい所がある。



第25回 さが丸カフェ

テーマ：シニア世代の自分さがし！ ～セカンドライフの生きがいを見つけよう～

《アクティブシニア編》

日時：2015年7月29日（水）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター オープンスペース
参加費：200 円
参加者人数：10 名、協力者 8 名
スタッフ：4 名
協力：『男性ボランティア横山』ゼロツウ/テン、
シニア活動の森
シニアふれあいサロン in 西門



●参加者の感想

- ・各ボランティア団体の活動が分かりました、とても素晴らしい活動をしている皆さんに会えてよかった。
- ・仲間づくりという視点で考えられたのが良かった。
- ・様々な活動をしている人々が多いと思った。皆さま話上手。

第 26 回 さが丸カフェ

テーマ：シニア世代の自分さがし！ ～セカンドライフの生きがいを見つけよう～
《農業をやろう！編》

日時：2015 年 9 月 16 日（水）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター オープンスペース

参加費：200 円

参加者人数：5 名、協力者 5 名

スタッフ：2 名

協力：NPO 法人 畑と田んぼ環境再生会
牧郷豆の会



●参加者の感想

- ・園芸の本を読んで野菜作りをやってきたが、今回、経験に基づいた話を聞けて良かった。
- ・農業をやる為、また、農地の取得に資格が必要とは、知らなかった。
- ・他の市民農園の利用者から教えて頂く方法を知った。
- ・人に認めてもらうのは最高で、嬉しいのです、との経験談を聞けて良かった。

第 27 回 さが丸カフェ

テーマ：シニア世代の自分さがし！ ～セカンドライフの生きがいを見つけよう～
《IT スキルを活かそう！編》

日時：2015 年 11 月 25 日（水）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター オープンスペース

参加費：200 円

参加者人数：16 名、協力者 3 名

スタッフ：2 名

協力：シンフォニーPC 倶楽部
相模原グループ

シニアふれあいサロン in 西門



●参加者の感想

- ・市民活動について勉強したく出席。IT 関係について詳しく認識しました。
- ・タブレット難民という声が印象的でした。
- ・定年退職をして何かをしたいと考えた身には大変参考になりました。

第 28 回 さが丸カフェ

テーマ：シニア世代の自分さがし！ ～セカンドライフの生きがいを見つけよう～
《子どもとのふれあい 「科学技術」 編》

日時：2016 年 1 月 27 日（水）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター オープンスペース

参加費：200 円

参加者人数：11 名

協力：相模原おもちゃドクターの会



理科で遊ぼう会

●参加者の感想

- ・興味のある内容であった為、非常に有意義でした。（活動に参加を表明）
- ・子どもの心を刺激する事が将来子ども本人だけでなく社会にも役立つと思った。
- ・ボランティア予備軍に属する方々の参加をもっと募れないでしょうか？

2. 利用者懇談会

趣旨：・2015 度のサポートセンターの事業報告並びに次年度の運営方針を説明すると共に、登録団体同士が顔を合わせて情報交換できる交流の場とする。

- ・ 昨年の利用者懇談会から得た団体の課題「人材不足」をテーマに取り上げ、パネルディスカッション&意見交換会を行う。ここで出された様々な取組みを団体に持ち帰り、実践の糸口としてもらう。

- ・今年度から新たに、利用者懇談会終了後に交流会&パネル展示会を開催する。

日時：2016 年 2 月 20 日（土）14：30～17：30、18：00～19：30

場所：利用者懇談会 けやき会館 2F 大研修室

交流会&パネル展示会 相模原市産業会館 3F 大研修室

内容：①2015 年度のサポートセンターの事業報告

②テーマ「メンバーを増やす、そのヒント！」

パネルディスカッション&意見交換会

③事務連絡

2016 年度ロッカー・レターケース使用団体の発表と使用上の注意他

参加者数：団体 52 団体・78 名、市民協働推進課 4 名、スタッフ 9 名 計 91 名

●団体に持ち帰れそうな事（一部）

- ・ イベントや講座を定期的開催し参加者に直接声かけする、口コミ
- ・ 人を集める⇒人が辞めない 活動が楽しい！
- ・ HP、FaceBook、ブログの活用
- ・ サポートセンターのネットワークをより有効に活用する
- ・ メディアに取り上げてもらえるよう興味ある企画を事業化しアプローチしている
- ・ メンバー募集のチラシを作成 etc.



事業報告



パネルディスカッション



グループワーク



グループ発表

3. 市民活動フェアの実施

考察：アンケート数はこれまでで最多となった。

①相模原市民若葉まつり

趣旨：市役所さくら通りをメイン会場に、「70 万人のふるさとづくり」をテーマに開催される「相模原市民若葉まつり」にブースを出展することにより、サポートセンターを多くの市民に周知し、関心をもっていただく機会とした。また、今年は NPO 法人への寄附促進のためのチラシを配布し、寄付の啓発と周知を図る機会とした。

日時：2015 年 5 月 9 日（土）13 時～17 時、10 日（日）10 時～17 時

場所：市役所前通り

内容：「輪投げであそぼ。」

サポセンリーフレット配布とアンケート実施

寄附促進のチラシ配布

アンケート集計：472 件 センター周知度は 17%

②NPO と企業等のコラボフェア



考察：今年度からあじさい会館でのパネル展示はボラディアとは別に、サボセン独自で展示できるようになった。

イオンでのコラボは継続開催の成果か、イオン側の受入協力体制が整ってきた。また、今年度は麻溝台高校ダンス部に加え、共和中学校合唱部の参加があり、地域や学校の発表の場となってきた。

趣旨：「コラボフェア」は、市民活動をより多くの市民に周知するため、企業に場所と広報を提供してもらい、団体の活動をパネルで紹介したり、パフォーマンスや体験ブースを出展する。

- ・あじさい会館（パネル展示）
日時：2015年9月19日（土）～9月30日（木）12日間
- ・市役所ロビー（パネル展示）
日時：2015年10月1日（木）～10月14日（水）14日間
- ・イオン 相模原店（パフォーマンス&体験ブース）
日時：2015年9月13日（日）11：00～16：00
内容：パフォーマンス 6団体
体験ブース 6団体
協力者 たすかるバンク登録者
(映像・司会・音響他)



4. さぼせんキッズタウン「ゆめみはら」の実施

考察：普段サボセンを利用することのない小学生や保護者に、市民活動団体や企業の様々な活動や仕事を知ってもらうことができた。また、子ども、団体、企業、ボランティアの学生、行政等、多様なセクター&世代が連携・交流を図り、互いに理解を深めるきっかけとなった。

日時：2015年8月23日（日）10：00～16：00

場所：けやき会館2階 大研修室、中研修室

同 3階 セミナールーム1、2、第1中会議室

さがみはら市民活動サポートセンター

内容：市民活動団体・企業等のブースで形成された仮想のまち「キッズタウン」において、子どもたちが働き、遊び、実際のまちの仕組みを学ぶ社会体験の場を提供すると共に、NPO活動の周知と世代間交流の機会を提供。

参加者：こども 76名（内キッズスタッフ16名）
保護者 20名
見学者等 11名
ブース団体・企業 59名
スタッフ・ボランティア 19名
計 185名
ブース出展数：団体11、企業6、市関係部署3、その他3
計 23者



5. さがみはら市民活動フェスタ 2015 の実施

考察：・朝から小雨のため判断が難しかったが参加の有無は団体判断とし、開催を決定した。

結果7割近い団体が参加。小雨であっても開催可能であることを認識した。

尚、食ブースの生活衛生課への届け出は、内容確認を十分に行ってからにする。

日時：2015年11月8日（日） 午前10時～午後3時

場所：淵野辺公園銀河アリーナ前

内容：アトラクション、模擬店

参加者：ブース18団体（25）イベント2団体（6）、計20団体（31）

協賛：おふろの王様相模原店、イトーヨーカドー古淵店、弁護士法人相模原法律事務所、スリーエムジャパン（株）、相陽建設（株）、デュプロ（株）、東京ユーキ（株）、北相トラベル（株）

●団体の感想

- ・農業祭り目当ての客は雨でも関係なく、フェスタブースの最後尾まで列ができ、団体のPRや物品販売に協力願えた。
- ・雨中なればこそ団体・スタッフがお互いに声を掛け合い、励まし合う姿が見られ、団体同士の連帯感を垣間見ることができた。
- ・今年は一日開催にしたため、はじめに開会式を執り行うことができた。

7) その他センターの運営に関すること(ネットワーク事業など)

1. 相模ボラディア(市民活動支援 施設との連携)

サポートセンター、ボランティアセンター、国際交流ラウンジの3施設が連絡協議会を設置し、ネットワークを強化。

青少年学習センターがオブザーバーとして参加

- ・月1回協議会を開催し情報交換
- ・相談業務の連携
- ・3施設の登録団体情報をHPで共有
- ・相模ボラディアとしてのリーフレットを作成
- ・協働事業の企画と実施

「夏休み、中・高校生ボランティア チャレンジスクール」開催

日時: 7月5日(日) オリエンテーション

8月21日(金) まとめの会

申込者: 62名

修了者: 43名

内 容: ボランティア説明会、体験、ボランティア報告会

結 果: ボランティア報告書「わくわく どきどき体験記」発行

パネル展示開催 9月4日(金)～9月18日(金) 15日間

- ・あじさい会館ロイヤルホスト側ロビーに
パネル展示コーナーを常設
パネルは1ヶ月3団体を交替で掲示



2. 地域ボランティアエアポート

身近な地域での高校生のボランティア活動を応援するため、県教育委員会では、高校生のボランティア活動を生活している地域において支援する拠点として、県内20か所の市民活動サポートセンター及び市民活動推進センター等を「地域ボランティアエアポート」として位置付けている。

- ・年2回、連絡会(4月)と説明会(6月)を開催
- ・当センターでは、中・高校生ボランティア チャレンジスクールと連携

3. たすかるバンク

市内で公益的な活動をしている市民団体と社会貢献したい市民をつなぎ、市民活動の更なる活性化を目指すためのニーズ及び人材ネットワーク

- ・ニーズ登録、人材登録データの更新を行う
- ・登録状況: 人材登録 9件
ニーズ登録 43件
マッチング 32件 (2015/4～2016/3月)

4. 大学生のインターンシップ

- ・さがまちコンソーシアムインターンシップ(担当: 江藤)

参加者: 今年度は希望者無し

期間: 6月～3月

内容: サポセン窓口業務と学生が希望する団体の活動を体験取材し報告書を作成

- ・相模女子大学インターンシップ(担当: 宮田、中西)

参加者: 今年度は希望者無し

期間: 夏休み期間中 約5日程度

内容: 学生が希望する団体の活動を体験取材し報告書を作成

5. 多様なセクターとの連携

① かながわイーパーツリユースパソコン寄贈プログラム 第12回

趣旨：非営利団体の情報化支援と交流を目的に、全国各地で実施
さがみはら市民活動サポートセンターは昨年度より参加

主催：認定特定非営利活動法人イーパーツ

共催：藤沢、茅ヶ崎、小田原、大和、座間、平塚、綾瀬、
相模原、鎌倉、逗子の各支援センター

募集：年1回

募集期間：6月3日（水）～7月3日（金）

- ・応募団体数：3団体
- ・寄贈団体数：3団体
- ・PC寄贈台数：ノート5台
- ・審査会：7月21日（火）藤沢市市民活動推進センター
各センターの長
- ・寄贈式：8月23日（日）藤沢にて開催



② 自治会・公民館との連携

- ・2012年から継続して自治会掲示板に「市民活動フェスタ」のポスターを掲示
- ・2014年からは市民活動フェスタに自治会ブースを出展



- ・市内32公民館にサポートセンター専用ラックを設置

③ 企業×NPO×大学のパートナーシップミーティング in 県央（運営団体事業）

考察：今回は昨年の参加人数を踏まえ、定員を80名と設定したが、残念ながら定員には満たなかった。しかし、参加者の満足度は高くマッチングの可能性を幾つか確認できた。今後はサポートセンターがコーディネーターとなりアフターフォローしていきたい。

目的：神奈川県では、地域の様々な課題解決の一助として、企業・NPO・大学を仲介し、マッチングの機会を提供する「パートナーシップ支援事業」を県内各地で実施している。相模原市においては今回が2回目となり、NPO、企業、大学の連携の可能性を探る好機となるよう本事業を開催する。

日時：2015年10月29日（木）

場所：ソレイユさがみ

主催：神奈川県、NPO法人さがみはら市民会議

協力：相模原市、さがみはら市民活動サポートセンター

内容：基調講演 株式会社JTBコーポレートセールス BWT 支店長 伊藤 弘一郎
テーマ「アクティブにコミュニケーション！地域が輝く、つながり方」

事例報告「つながり対談」

新成人を応援する会 代表 藤井 恵美子

（株）さがみはら産業創造センター 専務取締役 山本 満

和泉短期大学 児童福祉学科 教授 井狩 芳子

（株）伊藤園 CSR推進部長 笹谷 秀光

グループディスカッション「つながろう会」

交流会withマッチングコーナー

参加者：69名（内訳：NPO27、企業23、大学4、その他8、ファシリ7）

事務局・関係者7名（定員80名）



④南区 ユニコムまちづくりフェスタ参加

日時：2015年10月3日（土）

場所：ユニコムプラザさがみはら

内容：リーフレット・講座等の印刷物の配布、
パネル展示、NPOよろず相談会、折り紙コーナー

⑤緑区 地域デビュープロジェクト参加

日時：2016年2月19日（金）

場所：杜のホールはしもと

内容：センターの活動紹介、NPOよろず相談（5件）、アンケート
リーフレット・講座等の印刷物の配布、パネル展示



8) その他

スタッフ研修の強化

【外部研修】

7月2日（木）、3日（金）

日本NPOセンター主催「NPO支援センター初任者研修2015」に1名参加
（合宿研修）

7月23日（木）、24日（金）

日本NPOセンター主催「NPOと行政の対話フォーラム2015」に2名参加

9月26日（土）、10月11日（日）、11月14日（土）、12月19日（土）全4回

関内イノベーションイニシアティブ（株）主催

「かながわ ボランタリーエース プログラム2015」に2名参加

平成27年度ボランタリー団体支援事業 中長期計画策定支援
プログラム（神奈川県委託事業）

【内部研修】

趣旨：スタッフの内部研修は月1回の休館日に行う。今年度はセンター業務やイベント
市民活動に関する基礎知識について研修会を開催する。

4月：サポセン事業についてチームごとにガントチャート作り

5月：相談ケース会議、内部事務のスキルアップ研修

6月：NPO法人さがみはら市民会議の活動、ボランティア・サポーターについて

7月：キッズタウンの概要と役割分担について

8月：市民協働推進課の業務

9月：マイナンバー制度の研修報告、相談ケース会議

10月：企業×NPO×大学のPSM&市民活動フェスタの開催趣旨と役割について

11月：利用者懇談会の趣旨説明と役割分担

12月：休み

1月：サポートセンターの各種データ分析について

2月：利用者懇談会の反省 次年度研修内容検討

3月：新スタッフ紹介、次年度年間事業について、桜まつりについて

以上

活動決算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人さがみはら市民会議

(単位：円)

科 目			予 算	実 績	差 額	
I 経常収益	1	受取会費	正会員受取会費	90,000	66,000	24,000
			賛助会員受取会費	15,000	0	15,000
	2	受取寄附金		0	41,243	-41,243
	3	受取助成金		0	0	0
	4	事業収益	サポートセンター事業収益	15,452,000	14,501,180	950,820
			機器使用料収益	1,150,000	1,368,169	-218,169
			広告収益	250,000	194,400	55,600
			参加費収益	62,000	98,000	-36,000
			事務支援サービス収益	62,000	33,430	28,570
			その他事業受託収益	260,000	201,670	58,330
5	その他収益	受取利息	0	1,340	-1,340	
		雑収益	0	155,700	-155,700	
経常収益合計			17,341,000	16,661,132	679,868	
II 経常費用	1 事業費	(1) 人件費	給料手当	12,372,564	11,582,659	789,905
			法定福利費	68,000	60,205	7,795
			人件費計	12,440,564	11,642,864	797,700
		(2) その他経費	会場費	70,000	68,746	1,254
			旅費交通費	300,000	286,490	13,510
			印刷費	160,000	35,855	124,145
			消耗品費	1,200,000	1,114,219	85,781
			通信費	350,000	229,878	120,122
			講師謝礼費	300,000	213,630	86,370
			広告宣伝費	400,000	486,951	-86,951
			委託費	250,000	252,990	-2,990
			研修費	250,000	197,490	52,510
			会議費	200,000	198,000	2,000
			機器使用料	680,000	621,879	58,121
			租税	350,000	612,900	-262,900
			雑費	98,216	502,989	-404,773
			その他経費計	4,608,216	4,822,017	-213,801
			事業費計	17,048,780	16,464,881	583,899
			2 管理費	(1) 人件費	給料手当	0
	法定福利費	0			0	0
	人件費計	0			0	0
	(2) その他経費	会場費		30,000	13,450	16,550
		消耗品費		10,000	1,085	8,915
		通信費		15,000	5,790	9,210
		租税公課		1,000	0	1,000
		支払手数料		23,000	9,873	13,127
		渉外費		56,000	89,760	-33,760
	管理費計	135,000	119,958	15,042		
経常費用計			17,183,780	16,584,839	598,941	
当期経常増減額			157,220	76,293	80,927	
III	経常外収益	0	0	0		
	経常外収益計	0	0	0		
IV	経常外費用	0	0	0		
	経常外費用計	0	0	0		
税引前当期正味財産増減額			157,220	76,293	80,927	
法人税, 住民税及び事業税			70,000	70,000	0	
当期正味財産増減額			87,220	6,293	80,927	
前期繰越正味財産額			2,297,274	2,674,426	-377,152	
次期繰越正味財産額			2,384,494	2,680,719	-296,225	

貸借対照表（平成28年3月31日現在）

法人の名称 特定非営利活動法人さがみはら市民会議
(単位:円)

勘 定 科 目	金 額	
1. 資産の部		
普通預金	5,709,910	
(流動性現預金)		5,709,910
〔現金及び預金〕		5,709,910
〔当座資産〕		5,709,910
未収入金	108,253	
〔流動資産〕		5,818,163
【資産の部合計】		5,818,163
2. 負債の部		
未払金	2,454,544	
未払法人税等	70,000	
未払消費税	612,900	
〔流動負債〕		3,137,444
【負債の部合計】		3,137,444
3. 正味財産の部		
正味財産	2,680,719	
(うち当期正味財産増加額)	6,293	
〔正味財産〕		2,680,719
【正味財産の部合計】		2,680,719
【負債及び資本の部】		5,818,163

財産目録（平成28年3月31日現在）

法人の名称 特定非営利活動法人さがみはら市民会議
(単位:円)

勘 定 科 目		金 額
1. 資産の部		
1) 流動資産		
普通預金	横浜銀行 相模原駅前支店 1711768	1,776,468
	横浜銀行 相模原駅前支店 1726176	2,878,541
	駿河銀行 相模原支店 1235375	1,054,901
未収入金	コピー印刷費	105,253
	会費未収入	3,000
[流動資産合計]		5,818,163
2) 固定資産		0
[固定資産合計]		0
【資産の部合計】		5,818,163
2. 負債の部		
1) 流動負債		
未払金		2,453,164
	内訳 委託費（税理士報酬）	233,280
	旅費交通費	37,000
	3月分人件費	999,131
	未払いチーフ手当	3,000
	スタッフ会議費	13,000
	研修費	12,000
	通勤手当	65,545
	事業収入返金	950,820
	社会保険料	135,828
	未払人件費（3/4大渕）	3,560
預り金	源泉税預り金	1,380
未払法人税		70,000
未払消費税		612,900
[流動負債合計]		3,137,444
2) 固定負債		0
[固定負債合計]		0
【負債の部合計】		3,137,444
3. 正味財産		2,680,719